

海南東ロータリークラブ

KAINAN EAST ROTARY CLUB

ROTARY INTERNATIONAL

DISTRICT 2640

CLUB WEEKLY BULLETIN

1993-1994年度国際ロータリーのテーマ

BELIEVE IN WHAT YOU DO



DO WHAT YOU BELIEVE IN

行動に信念を

信念は行動に

国際ロータリー会長

Robert R. Bass

ロバート R. バース

第2640地区ガバナー

玉置圭四郎

事務所

海南市日方1294 海南商工会議所内
TEL (0734) 83-0800
FAX (0734) 82-7370

例会日

毎週月曜日 12時30分
♣オ1例会のみ 18時30分
於 海南商工会議所4 F

会長 島村 佳郎

幹事 谷口 誠也
SAA 三木 寛昭

会報委員会

◎宮田 貞三 ○田中 昌宏
木地 義和 雑賀 均
土岐啓次郎 中尾 享平

オ 881 回 例会 1993年 平成5年10月25日(月) 午後12時30分 於 海南商工会議所4 F

1. 開会 点鐘 島村佳郎 会長
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ゲスト紹介 和歌浦病院
院長婦人 篠田めぐみ様
4. ビジター紹介

玉置 三夫様 (有田RC)

5. 出席報告 会員総数 70名 出席者数 51名
出席率 80.95%
前回修正出席率 81.16%

6. 会長スピーチ 島村佳郎 会長

皆さんこんにちは、ゲストの篠田様、ビジターの玉置さんありがとうございます。

来年の3月25日からGSEのメンバーが来日します。GSE委員会の設置の要請がありました。

深谷君は地区委員に昇格しておりますので国際奉仕の部門にお願いいたします。したがってGSE委員長に新垣君、委員に中村雅行君、奥村君にGSE担当していただきます。

10月21日に西クラブの練習例会がありま

して、当クラブから谷脇君がIMの説明をしてくれました。どうもごくろうさまでした。10月19日に幹事と一緒に松田君の見舞にいきました。上田君の二女の結婚のお祝いにもいってきました。

7. 幹事報告

○メーキャップ

10/20 新垣 勝君(海南RC)

10/21 中村 雅行君(和歌山東RC)

○事務局・例会場の移転とビジターフィー変更のお知らせ

11月4日より堺西RC

事務局 大阪府堺市戎島町4丁45番の1
リーガーロイヤルホテル堺 9階

TEL・FAXは現行通り

例会場 同上

TEL 0722-24-1121

ビジターフィー 4,500円(現行 3,000円)

○11月1日(月) 夜間例会 午後6時半から

○11月8日(月) 海南RCとの合同例会
午後6時半から

四つのテスト FOUR WAY TEST 言行はこれに照らしてから

①真実か ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるか どうか

8. 委員会報告

○米山記念奨学会委員会より岸義朗君
奨学会の現況の報告

○拡大委員会より林孝次郎君

10月21日西RC練習例会がありまして入会金15万円、前期会費13万円納められた方が32名確定いたしました。当日の出席率が65.25%でした。12月7日の創立総会に当りクラブから10名の手伝いをお願いします。

○80会より桑添剛君

10月31日貴志川ゴルフクラブ早い時間なのでおくれないうに。

9. ゲスト卓話 和歌浦病院

院長婦人 篠田めぐみ様

＝玉津島神社本殿解体修復工事について＝

玉津島山というのは、妹背山、鏡山、天狗山、うんがい山、みょうけん山、せんだう山、このすべての山を総称して玉津島山と呼びこれが玉津島神社になる。聖武天皇が724年に和歌の浦にきたおりに山部赤人がすでに歌に歌っておりこの和歌浦一帯の土地を守れということ詔(みこと)のり)しています。

それからのち戦国時代に社がなくなっご神体を高松にうつしたということです。そして浅野よしながによって玉津島神社は再建されるわけです。約390年前に再建された玉津島神社がこの度解体修復されたわけです。私は氏子でもなんでもないのでよく神社を散歩するもので敷石があまりひどかったので修復を申し出たわけです。その後本殿もかなりいたんでいたので文化財事務局に申しあげたらこれだけいたんでいたら文化財の対象にならないので自由になおして下さいということでした。

それから宮大工さんをさがしたり、神社仏閣の専門の近藤先生の指導のもとに解体修復がおこなわれました。それで文化財ク

ラスの修復をお願いしました。

工事のなかでもたいへんだったのが漆塗りの部分で14回もの塗りをかさねるものでろいろ仕上げということです。作りも奈良の春日大社と同じ春日作りです。飾り金具も水銀メッキで0.6mmの銅板を使用して200年以上もだいじょうぶだというものです。なんの規制もはめずにいま残っているいちばんよい仕事をしてほしいということで費用も見積りはとらずに良心的にお願いしたいということを行いました。

2年間に渡っての工事を20～30分間ではお話しきれないのですが私にとっては11月18日の覆いがとれた日がいちばん感激した日でした。

屋根坪で約8坪建物は3坪です費用は1億2～3千万円かかりました。日光の東照宮とか中尊寺の金堂に匹敵するのではないかとということです。神社の10年間の積立てと800人の方々のご寄進と我が家の持ち出しとで私共の結婚35周年の一つの記念碑として、また和歌浦病院という和歌浦の地名をいただいた病院で私たちが生活してきたということもありますのでそれに対する感謝の意と和歌浦の土地にひじょうに愛着をもっておりましたのでなにかのこせるものがあればと思いこの文化財をのこすことができました。

~~~~~ニコニコ・米山・BOX~~~~~

篠田めぐみ様	主人が和歌山東RC会長
林孝次郎君	太地までイルカを見にいきましたが見れませんでした
山名正一君	本日のゲストの方ありがとうございます
田村健治君	長らく欠席しました
前窪紀文君	伊勢神宮、高野山へいってきました
山東剛一君	昨日結婚25周年でした